

株式会社 北中工務店

2023年度

環境経営レポート

(対象期間:2023年4月1日～2024年3月31日)



発行日：2024年6月20日

発行責任者：北中 孝徳

1 取組対象組織・活動

事業者名及び代表者名

株式会社 北中工務店
代表取締役 北中 孝徳

所在地

本社 〒520-3035滋賀県栗東市霊仙寺4-6-13
連絡先:077-552-3006

環境保全関係の責任者及び担当者連絡先(電話番号等)

環境管理責任者 代表取締役 北中 孝徳

連絡先:077-552-3006

連絡担当者 代表取締役 北中 孝徳

連絡先:077-552-3006

事業活動の内容(認証・登録範囲)

建設工事業(土木工事、建築工事、管工事)

許認可

特定建設業

滋賀県知事許可番号(特-3)第20520号

一般建設業

滋賀県知事許可番号(般-3)第20520号

事業の規模

売上高

168 百万円/2023年度

生産量や工事件数

32 件/2023年度

全従業員

4 名

2023年4月1日現在

事業組織

面積: m ²	本社
事務所床面積	489
倉庫床面積	106
駐車場面積	400
資機材置場面積	1,700
従業員 名	4

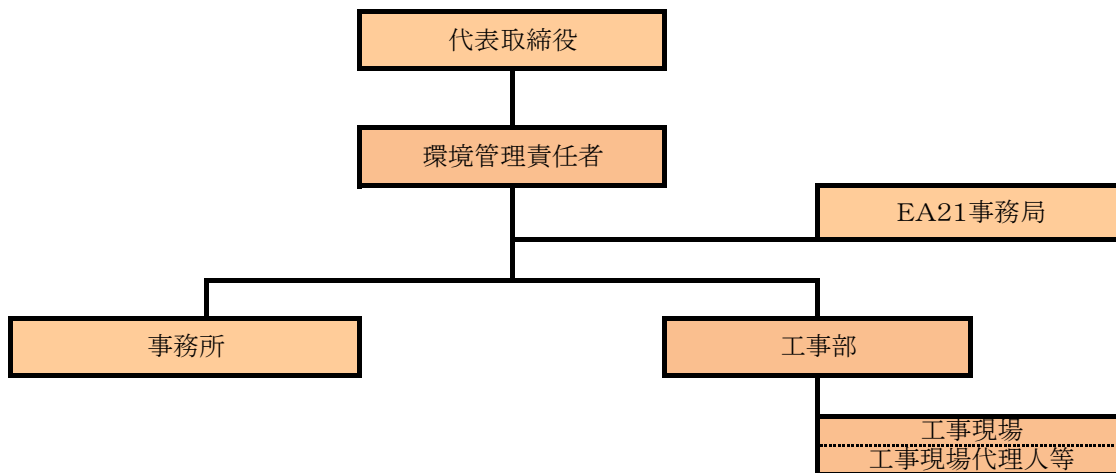
過去3年間の環境負荷の実績

	単位	2021年	2022年	2023年
二酸化炭素の排出量	Kg-CO ₂	14,341	12,886	14,215
二酸化炭素排出量原単位	Kg-CO ₂ /百万円	96.9	87.1	84.6
廃棄物の排出量	t	375	53.8	25.1
水の使用量、排水量	m ³	27.5	27.5	37.0

*購入電力の排出係数は、0.351kg-CO₂/kwh(2020年度関西電力調整後排出係数)を使用します。

*化学物質の取扱いはありません

EA21実施体制組織図



※全従業員は、当社に構築された環境経営システムを理解し、策定された環境経営方針の下、環境経営目標の達成に向けて、環境経営計画に基づき、一致協力して環境取組を行う。

役割、責任及び権限一覧

担 当	内 容
代表取締役	①環境経営システムに関する全ての責任と運用についての権限を持つ。
	②環境経営システムの構築・運用・管理に必要な資源を用意する。 (資源には、人材、設備、費用、時間、専門的な技能、技術を含む。)
	③環境管理責任者を任命する。
	④環境経営方針の策定・見直し及び従業員への周知を行なう。
	⑤代表者による全体の評価と見直し・指示を実施する。
	⑥環境経営レポートを承認・許可する。
環境管理責任者	①環境経営システムを構築し、実施し、管理する。
	②作成された環境への負荷及び取組の自己チェックを確認し承認する。
	③法規制等の遵守状況をチェックする。
	④環境経営方針及び自己チェック等に基づき環境経営目標を設定し、作成された環境経営計画を確認し承認する。
	⑤環境活動の取組状況を確認し、環境経営目標の達成状況を評価する。
	⑥問題点の是正、予防処置に対する指示と改善や見直しに必要な処置を行なう。
	⑦環境活動の取組結果を代表者へ報告する。
	⑧EA21に関する運用管理の体制を構築し、各責任者を任命する。
各部門長及び 工事現場代理人	①責任範囲の環境経営目標及び環境経営計画の実施とEA21事務局への達成状況の報告。
	②責任範囲の問題点の発見、是正、予防処置。
EA21事務局	①環境経営システム運営のすべての事務を行なう。
	②環境への負荷及び取組の自己チェックを作成し、環境管理責任者へ報告する。
	③「環境関連法規等の取りまとめ及び遵守状況チェックリスト」を作成し、環境管理責任者へ報告する。
	④環境経営計画並びに運用手順書を作成し、実施達成状況を集計し、環境管理責任者へ報告する。
	⑤文書及び記録の管理保管。
	⑥外部コミュニケーションの窓口。
	⑦内部コミュニケーションの運営管理。
	⑧従業員に対する教育訓練の実施。
	⑨特定された緊急事態に対する項目の手順書作成、テスト・訓練・記録。
全従業員	①環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚
	②決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

株式会社 北中工務店

環境経営方針

環境理念

当社は、地球規模での環境保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、事業活動において、環境に配慮した循環型社会の構築に貢献します。

行動指針

当社は、滋賀県の南部地域を中心とした建築一式工事、土木一式工事、管工事の事業を行っています。この事業活動における環境への影響を理解し、環境経営を優先課題と位置づけて、従業員と協力し、EA21環境経営システムを構築運用し、継続的改善と汚染の予防に努め、以下の事項について自主的、積極的に取り組みます。

1. 環境関連法規等を遵守します。
2. 当社は、次の環境活動を計画的に取り組み実施します。
 - ☆ 事務所での電気使用量及び重機車両の燃料使用量を減し、CO₂の排出量を削減します。
 - ☆ 建設現場の廃棄に関して、分別を積極的に実施することにより、建設リサイクルを推進します。
 - ☆ 建設現場から排水する水の汚染、汚濁を防止し、事務所での節水に努め、水の使用量を削減します。
 - ☆ 環境に配慮した施工を推進します。
 - ☆ 環境活動の社会貢献を推進します。
3. この環境経営方針は全従業員に周知、徹底します。

制定日：2010年11月4日

改訂日：2014年9月1日

改訂日：2018年9月1日

代表取締役 **北中 孝徳**

3 環境経営目標とその実績

エコアクション21は2010年11月より取り組んでいます。2021年度の実績を自己チェック等により把握し、その結果を基準値として、2022年度から2024年度までの目標を下記の通り設定しました。尚、このレポートでは、2023年4月1日から2024年3月31日までの運用実績について取りまとめました。

環境経営方針	取組項目	年度 単位	中長期				
			2021年 (基準年)	2023年 取組年 2023年4月～2024年3月		2024年	2025年
				(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
事務所での電気使用量及び重機車両の燃料使用量を減し、CO ₂ の排出量を削減します。	電力使用量の削減 (単位:kWh)	目標・基準年比達成率	100%	98%	97.3%	97%	97%
		使用量	12,985	12,725	12,383	12,595	12,595
		(kg-CO ₂)	4,558	4,467	4,346	4,421	4,421
	ガソリン使用量の削減 (単位:L)	目標・基準年比達成率	100%	98%	64.6%	97%	97%
		使用量	6,112	5,990	3,946	5,929	5,929
		(kg-CO ₂)	14,180	13,896	9,155	13,754	13,754
	軽油使用量の削減 (単位:L)	目標・基準年比達成率	100%	98%	109.3%	97%	97%
		使用量	253	248	276	245	245
	建設現場	(kg-CO ₂)	652.7	640	713	633	633
		二酸化炭素排出量の削減	目標・基準年比達成率	100%	98%	73.3%	97%
	(kg-CO ₂)	19,390	19,003	14,215	18,809	18,809	
二酸化炭素排出量百万円原単位	目標・基準年比達成率	100%	97%	64.6%	96%	96%	
	(kg-CO ₂ /百万円)	131.0	127.1	84.6	125.8	125.8	
建設現場の廃棄に関して、分別を積極的に実施することにより、建設リサイクルを推進します。	分別及びリサイクルの推進 (単位:%)	目標・取組年比達成率	-	-	89.0%	-	-
	建設現場	(%)	90%	90%	80.1%	90%	90%
建設現場から排水する水の汚染、汚濁を防止し、事務所での節水に努め、水の使用量を削減します	事業所利用水の節水 (単位:m ³)	目標・基準年比達成率	100%	98%	113.0%	97%	97%
		(m ³ /年)	32.8	32.1	37.0	31.8	31.8
	濁水防止の適正監視 (単位:%)	目標・基準年比達成率	-	-	100%	-	-
建設現場	(%)	100%	100%	100%	100%	100%	
環境に配慮した施工を推進します。	環境配慮施工100%維持建設現場	目標・取組年比達成率	-	-	100%	-	-
		(%/年)	100%	100%	100%	100%	100%
環境活動の社会貢献を推進します。	地域の美化活動に参加する。(単位:回)	目標・取組年比達成率	-	-	100%	-	-
		(回数/年)	6	6	6	6	6

目標の説明や補足事項

- 購入電力の排出係数は、0.351kg-CO₂/kwh(2020年度関西電力調整後排出係数)を3ヶ年間固定した。
- 廃棄物排出量は、建設現場からの廃棄物に対しての建設リサイクル率に取組む
- 水使用量については、事務所、作業所における水使用量の削減について実施する
- 濁水防止は建設現場での濁水監視100%に取組む
- 環境配慮施工は環境に配慮した資材や低騒音・低振動型重機、排ガス規制適合車両使用に取組む
- 地域の環境美化活動は、美知メセナ活動に取り組む
- 化学物質は使用が無いので、目標には掲げません。使用時は適正管理します。
- 2025年の目標は、仮目標です。
- 上記の目標のほか、作業現場の環境及び品質安全向上のために3S活動(整理、整頓、清掃)に取り組む

4 環境活動計画

環境経営方針	取組項目	活動計画の内容	責任部門・担当者
事務所での電気使用量及び重機車両の燃料使用量を減し、CO ₂ の排出量を削減します。	電力使用量の削減(単位:kWh)	① 不用時の消灯 ② 機械設備・OA機器などのスイッチオフ ③ エアコンの温度管理(夏季28℃±1℃)	事務部
	ガソリン使用量の削減(単位:L)	① 不要積載物の有無、タイヤ空気圧の確認 ② 暖機運転・アイドリングストップ ③ 環境に配慮した稼働	事務部
	軽油使用量の削減(単位:L) 建設現場		
建設現場の廃棄に関して、分別を積極的に実施することにより、建設リサイクルを推進します。	分別及びリサイクルの推進(単位:%) 建設現場	廃棄物 ① 廃棄物を分別し、リユース・リサイクルを徹底する。 ② 無駄な資機材を購入しない。 ③ 使用済みコピー用紙を再利用する。	工事部
建設現場から排水する水の汚染、汚濁を防止し、事務所での節水に努め、水の使用量を削減します	事業所利用水の節水(単位:m ³)	① 水を流しながらの洗い物はしない。	事務部
	濁水防止の適正監視(単位:%) 建設現場	① 濁水防止の点検・監視する	工事部
環境に配慮した施工を推進します。	環境配慮施工100%維持 建設現場	① 環境に配慮した資材・重機車両を使用し、環境配慮施工を推進する。	工事部
環境活動の社会貢献を推進します。	地域の美化活動に参加する。(単位:回)	① 美知メセナ活動に参加する。	工事部

取組みの紹介

美知メセナ活動の紹介

美知メセナ活動は、滋賀県と地域の道路等の維持管理について協定を締結して、定期的に清掃活動や樹木の剪定作業をボランティアで行う地域美化活動です。

5 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

評価: ○達成 △基準年110%以内達成 ×未達成						
環境経営方針	取組項目	単位	2023年 取組年 2023年4月～2024年3月		評価	取組の評価
			(目標)	(実績)		
事務所での電気使用量及び重機車両の燃料使用量を減し、CO ₂ の排出量を削減します。	電力使用量の削減(単位:kWh)	目標・基準年比達成率	98%	97.3%	○	エアコンを1台更新した影響でCO ₂ 削減が出来た。
		使用量	12,725	12,383		
		(kg-CO ₂)	4,467	4,346		
	ガソリン使用量の削減(単位:L)	目標・基準年比達成率	98%	64.6%	○	新車入替と適正な車輛整備とエコドライブの実践で使用量が大幅に減ったが、軽油使用量が少し増加した。
		使用量	5,990	3,946		
		(kg-CO ₂)	13,896	9,155		
	軽油使用量の削減(単位:L) 建設現場	目標・基準年比達成率	98%	109.3%	△	
		使用量	248	276		
	二酸化炭素排出量の削減	目標・基準年比達成率	98%	73.3%	○	
		(kg-CO ₂)	19,003	14,215		
二酸化炭素排出量百万円原単位	目標・基準年比達成率	97%	64.6%	○		
	(kg-CO ₂ /百万円)	127.1	84.6			
建設現場の廃棄に関して、分別を積極的に実施することにより、建設リサイクルを推進します。	分別及びリサイクルの推進(単位:%) 建設現場	%	-	89.0%	○	
		(%)	90%	80.1%		
建設現場から排水する水の汚染、汚濁を防止し、事務所での節水に努め、水の使用量を削減します	事業所利用水の節水(単位:m ³)	%	98%	113.0%	×	節水に努めたが、洗車等で水道の使用量が増えてしまった。
		(m ³ /年)	32.1	37.0		
	濁水防止の適正監視(単位:%) 建設現場	(%)	-	100%	○	濁水防止の点検・監視した
環境に配慮した施工を推進します。	環境配慮施工100%維持 建設現場	目標・取組年比達成率	-	100%	○	環境に配慮した資材・重機車両を使用し、環境配慮施工を推進した
		(%/年)	100%	100%		
環境活動の社会貢献を推進します。	地域の美化活動に参加する。(単位:回)	%	-	100%	○	美知メセナ活動を計画月通り行った
		(回数/年)	6	6		

次年度の主な取組内容

- 1 二酸化炭素排出量削減の取組では目標達成手段を実践する
- 2 廃棄物排出量は、建設現場からの廃棄物に対しての100%建設リサイクルに取組む
- 3 水使用量については、事務所、作業所における水使用量の削減について実施する
- 4 濁水防止は建設現場での濁水監視100%に取組む
- 5 環境配慮施工は低騒音・低振動型重機、排ガス規制適合車両を100%使用に取組む
- 6 地域の環境美化活動は、美知メセナ活動に取り組む

環境関連法規への違反、訴訟はありません。又、過去3年間に関係当局からの違反、訴訟等の指摘はありません。

適用される法規制等と遵守状況

法規制等の名称	該当する要求事項	遵守評価
廃棄物処理法	一般廃棄物及び産業廃棄物の管理、排出	遵守
資源有効利用促進法	パソコンリサイクル費用の支払い写し	遵守
建設リサイクル法	建設工事の事前届出、建設副産物の管理、排出	遵守
大気汚染防止法	一般粉じん発生施設、解体時の事前調査	遵守
石綿障害予防規則	石綿等使用の事前調査、作業計画、作業の届出	遵守
家電リサイクル法	家電販売店に委託	遵守
自動車リサイクル法	新車登録又は廃車時の管理(專業業者に委託)	遵守
フロン排出抑制法	第1種特定製品の引渡し、定期点検、点検の保存、解体時の第1種特定製品の調査	遵守
騒音規制法	特定建設作業の届出、規制値の遵守	遵守
振動規制法	特定建設作業の届出、規制値の遵守	遵守
消防法	対象危険物保管の届出	遵守
排ガス対策型建設機械の普及促進に関する規程	対策型ステッカー貼付けの建設機械の使用	遵守
低騒音型・振動型建設機械の指定に関する規程	ステッカー貼付けの建設機械の使用	遵守

注：適用される法規制等と遵守状況は、環境関連法規等の遵守状況のチェック結果に基づき記載します。

7 代表者による全体の評価と見直し・指示結果

エアコンの温度管理、アイドリングストップ等昨年と同様の取組を行ったが、電気使用量はエアコン更新の影響で目標達成となった。ガソリン使用量はガソリン車の使用が減ったため大きく削減となり、軽油使用量は少し増加したが、CO2排出量は目標達成となった。

環境経営方針
環境経営目標・計画
実施体制他

変更なし
 変更なし
 変更なし

変更あり
 変更あり
 変更あり